

非木造住宅耐震診断について

一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会

建築物の耐震診断・耐震補強の推進のために特に必要と考えられる1981年以前に設計され竣工した建物が、想定される地震に対して倒壊を未然に防ぎ、不安を少しでも無くしていくために、和歌山県建築士事務所協会では、対象となる住宅建築物の耐震診断・耐震補強の報告書より、想定する地震動(耐震診断基準)に対して当該建築物が所要の耐震性能を確保しているかを審査いたします。

診断は

鉄筋コンクリート造、

「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準 耐震改修設計指針 同解説」

(財)日本建築防災協会

鉄骨造、

『既存鉄骨造建築物の耐震診断基準 改修設計指針・同解説』 (財)日本防災協会

『耐震改修促進法のための既存鉄骨造建築物の耐震診断および耐震改修指針・同解説(1996)』 (財)日本防災協会

『屋内運動場等の耐震性能診断基準(平成18年版)』 文部科学省大臣官房文教施設部

『学校施設の耐震補強マニュアルS造屋内運動場編(2003年改訂版)』 文部科学省

『建築物の耐震改修の促進に関する法律』 等によることとします。

対象建物

鉄筋コンクリート造、鉄骨造の一戸建て住宅で、建物の過半が住宅の用途となるもの。
階数は**3**階以下とする。

※ 併用構造、混構造は適用範囲外とする。

対象面積

原則、**200**㎡以下とする。

※exp. j. 等にて、構造上切り離した状態にある場合は、個々に診断し2棟以上にて審査します。

適用範囲外となるものは、一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会 耐震診断判定委員会が審査いたします。要領等は建築物耐震診断判定申込要領(平成24年度以降用)にて記載しています。

非木造住宅耐震診断(耐震補強)審査要領

申込方法

非木造住宅耐震診断審査申込書(様式-1)により、一般社団法人和歌山県建築士事務所協会に直接申し込んで下さい。郵送可

審査に必要な資料

審査資料は、非木造住宅耐震診断概要表(様式-2)とともに、後に示す作成要領に従い作成してください。

申込受付

申込は非木造住宅耐震診断審査申込書(様式-1)により申し込みいただき、別紙による審査手数料を持参または当協会指定口座へ振り込まれたことを確認した時点にて受理したものとします。

審査会による審査

- ・審査は、
非木造住宅耐震審査結果報告書(様式-3)、
非木造住宅耐震診断概要表(様式-2)、
診断報告書、
により行います。
- ・基本的に審査は審査チェック資料により行い、指摘等はメールまたはTELにて行います。但し特殊な場合に限りヒアリングを行います。
- ・審査資料の提出は、1部を事務局に提出して下さい。(電子書類不可)

所要時間

審査期間は、審査資料提出後、概ね1ヶ月程度を予定しております。
※但し書類不備による処理の遅延はあります。

審査結果報告書の交付

委員会の審査を受け、承認を得たものは当協会より審査結果報告書の交付をいたします。

★交付時必要提出資料

診断用

- ・非木造住宅耐震診断概要表(様式-2)、
- ・非木造住宅耐震審査結果報告書(様式-3)
- ・図面(付近見取図等、配置図、平面図)
⇒補強診断時はこれに補強平面図(補強位置カラー表示)、軸組図、補強詳細図を添付すること。
- ・CD版 診断報告書一式データ(PDFファイル)、(様式-2)、(様式-3)。

非木造住宅耐震診断審査手数料(平成 26 年 4 月 1 日現在)

(一社)和歌山県建築士事務所協会

診断建物 1 棟当たり

耐震診断審査料	¥15,000 円(消費税別)
耐震補強審査料	¥30,000 円(消費税別)

注)

- 1)対象建物は、鉄筋コンクリート造、鉄骨造の一戸建て住宅で、建物の過半が住宅の用途となるもの。また、建物階数は 3 階以下とします。併用構造、混構造は適用範囲外とします。
- 2)対象面積は原則 200m²以下となります。
- 3)耐震補強審査の場合は、すでに診断審査を受けているものに限りします。
- 4)上記手数料にて、耐震診断次数は問いません。
- 5)審査手数料の郵便局・銀行振込手数料は、申込者の負担でお願いいたします。
- 6)審査手数料は、審査申込書提出時に納入してください。振込完了用紙の写しを事務局に持参又は FAX して下さい。
- 7)振込以外は、事務局に持参していただければ申し込み手続きをいたします。

審査料振込先

郵便局振込先 口座番号：00910-1-29896

銀行振込	銀行名	：紀陽銀行本店
	普通口座	：1170884
	口座名義人	：一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会 会長 小川 浩

事務局・申込先

一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会
〒640-8045 和歌山市卜半町 38 番地 建築士会館 3F
TEL 073-432-6539 FAX 073-432-6559

非木造住宅耐震診断審査申込書

一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会 御中

申込者

住所

氏名

印

下記の住宅建築物耐震診断審査の内容審査について申し込みます。

名称

所在地

概要規模

建設年度	和暦	年	月
構造		造	
階数		階	
対象面積		m ²	

診断書作成者

住所 _____

事務所名 _____

氏名 _____

連絡先 TEL _____ FAX _____

mail _____

講習番号 _____

審査区分

耐震診断 補強診断 ※いずれかに○印を記入

提出資料

非木造住宅耐震診断概要表(様式-2)
 非木造住宅耐震審査結果報告書(様式-3)
 耐震診断報告書

注意事項

構造種別としては、鉄筋コンクリート造・鉄骨造で併用構造、混構造は適用外となります。
 対象建物は、一戸建ての住宅(共同住宅は含まない)で過半が住宅の用途にあるものとします。
 建物階数は3階以下とします。
 講習番号は、一般財団法人 日本建築防災協会等の構造種別による番号を記入して下さい。

問合先

(一社)和歌山県建築士事務所協会
 和歌山市卜半町38番地
 〒640-8045 和歌山市卜半町38番地 建築士会館3F
 TEL 073-432-6539 FAX 073-432-6559



非木造住宅耐震審査結果報告書(※参考書式)

** ** 殿

一般社団法人 和歌山県建築士事務所協会
会長 小川 浩

診断対象建築物について、耐震診断書類を審査した結果は下記のとおりです。

記

1. 耐震診断対象建築物

件 名：*****

所 在 地：和歌山県*****

設計図書の有無：意匠図 有り or 無し、構造図 有り or 無し

構 造・規 模：*****造、地上**階建、延べ面積 ****.***m²

施 工 年 度：昭和**年

2. 審査事項

耐震診断結果

補強診断結果

非木造住宅建物耐震診断概要表(鉄筋コンクリート造1次診断用) (一社)和歌山県建築士事務所協会 2014年4月1日

1.建物概要															
申込件名															
申込者名															
所在地															
判定区分		○ 1次診断 診 断 補 強													
延床面積(対象面積)		㎡(㎡)													
建築年度・階数		昭和 地上 地下 塔屋													
設計図書状況		意匠図 構造図 計算書													
基礎・地盤状況															
構造上の特徴		平面形状 立面形状 構造形式 X方向 : Y方向 :													
2.診断方針・診断実施者															
診断法(計算法)		保有水平耐力による診断 精密診断													
電算ソフト(バージョン)/作成者															
診断実施者(資格)		登録資格者講習 受講番号													
連絡先住所・事務所名															
TEL / FAX		TEL: FAX:													
診断実施年月		平成													
コンクリート 設計値・診断使用値		コンクリート(Fc) : 調査値 = N/mm ² 設計値 = N/mm ² 診断使用値 = N/mm ²													
鉄筋・鉄骨 設計値・診断使用値		鉄筋・鉄骨(σy) : 調査値 = N/mm ² 規格値 = N/mm ² 診断使用値 = N/mm ²													
3.診断結果															
ΣW =		kN		βc値 =		T =		目標値 Iso ≥ 0.80							
X方向								Y方向							
階	Eo	Cw	Cc	Csc	S _D	Isx	判定	階	Eo	Cw	Cc	Csc	S _D	Isy	判定
備考								備考							
4.補強結果															
X方向								Y方向							
階	Eo	Cw	Cc	Csc	S _D	Isx	判定	階	Eo	Cw	Cc	Csc	S _D	Isy	判定
備考								備考							
5.補強計画								6.調査による所見							
階	壁増設	袖壁増設	開口閉鎖	スリット	荷重軽減	免震他	その他								
合計															
備考															
7.診断による所見															
8.事務局使用欄															
受付交付番号								受付年月日							
								交付年月日							
備 考															

非木造住宅建物耐震診断概要表(鉄筋コンクリート造2次診断用) (一社)和歌山県建築士事務所協会 2014年4月1日

1.建物概要											
申込件名											
申込者名											
所在地											
判定区分		○ 2次診断 診断 補強									
延床面積(対象面積)		㎡(㎡)									
建築年度・階数		昭和 地上 地下 塔屋									
設計図書状況		意匠図 構造図 計算書									
基礎・地盤状況											
構造上の特徴		平面形状 立面形状 構造形式 X方向: Y方向:									
2.診断方針・診断実施者											
診断法(計算法)		保有水平耐力による診断 精密診断									
電算ソフト(バージョン)/作成者											
診断実施者(資格)		登録資格者講習 受講番号									
連絡先住所・事務所名											
TEL / FAX		TEL: FAX:									
診断実施年月		平成									
コンクリート 設計値・診断使用値		コンクリート(F_c): 調査値 = N/mm^2 設計値 = N/mm^2 診断使用値 = N/mm^2									
鉄筋・鉄骨 設計値・診断使用値		鉄筋・鉄骨(σ_y): 調査値 = N/mm^2 規格値 = N/mm^2 診断使用値 = N/mm^2									
3.診断結果 T = 目標値 $I_{so} \geq 0.60$ $C_{TU} \cdot S_D \geq 0.30$ $q \geq 1.00$											
X方向						Y方向					
階	F	E_o	S_D	I_{sx}	判定	階	F	E_o	S_D	I_{sy}	判定
備考						備考					
4.補強結果 T = 目標値 $I_{so} \geq 0.60$ $C_{TU} \cdot S_D \geq 0.30$ $q \geq 1.00$											
X方向						Y方向					
階	F	E_o	S_D	I_{sx}	判定	階	F	E_o	S_D	I_{sy}	判定
備考						備考					
5.補強計画										6.調査による所見	
階	壁増設	壁補強	袖壁増設	袖壁補強	柱増設	柱補強	スリット	ブレース増設	荷重軽減	免震他	7.診断による所見
合計											
備考											
8.事務局使用欄											
受付交付番号						受付年月日			交付年月日		
備考											

非木造住宅建物耐震診断概要表(鉄骨造診断用)

(一社)和歌山県建築士事務所協会

2014年4月1日

1.建物概要													
申込件名													
申込者名													
所在地													
判定区分		保有水平耐力による診断											
延床面積(対象面積)		㎡(㎡)											
建築年度・階数		昭和		地上		地下		塔屋					
設計図書状況		意匠図		構造図				計算書					
基礎・地盤状況													
構造上の特徴		平面形状				立面形状							
		構造形式				X方向:		Y方向:					
2.診断方針・診断実施者													
診断法(計算法)		保有水平耐力による診断						精密診断					
電算ソフト(バージョン)/作成者													
診断実施者(資格)		登録資格者講習 受講番号											
連絡先住所・事務所名													
TEL / FAX		TEL:				FAX:							
診断実施年月		平成											
コンクリート 設計値・診断使用値		コンクリート (Fc):		調査値 =		N/mm ²		設計値 =		N/mm ² 診断使用値 =		N/mm ²	
鉄筋・鉄骨 設計値・診断使用値		鉄筋・鉄骨 (σy):		調査値 =		N/mm ²		規格値 =		N/mm ² 診断使用値 =		N/mm ²	
3.診断結果													
X方向						目標値 Is ≥ 0.60 q ≥ 1.00							
階	Wi (kN)	Ai	Fe	Fs	Eo	F	Isx	qx	判定	備考			
Y方向						目標値 Is ≥ 0.60 q ≥ 1.00							
階	Wi (kN)	Ai	Fe	Fs	Eo	F	Isy	qy	判定	備考			
耐震性能判定		① : Isi < 0.30 または、qui < 0.50		地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。									
建築物の耐震改修の促進に関する法律による判定基準		② : ①、③以外		地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。									
		③ : Isi ≥ 0.60 または、qui ≥ 1.00		地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。									
4.調査による所見													
5.診断による所見													
6.事務局使用欄													
受付交付番号						受付年月日							
						交付年月日							
備考													

非木造住宅建物耐震診断概要表(鉄骨造補強用)

(一社)和歌山県建築士事務所協会

2014年4月1日

1.建物概要															
申込件名															
申込者名															
所在地															
判定区分		保有水平耐力による診断													
延床面積(対象面積)		㎡(㎡)													
建築年度・階数		昭和		地上		地下		塔屋							
設計図書状況		意匠図		構造図				計算書							
基礎・地盤状況															
構造上の特徴		平面形状				立面形状									
		構造形式 X方向 :				Y方向 :									
2.診断方針・診断実施者															
診断法(計算法)		保有水平耐力による診断						精密診断							
電算ソフト(バージョン)/作成者															
診断実施者(資格)		登録資格者講習 受講番号													
連絡先住所・事務所名															
TEL / FAX		TEL :				FAX :									
診断実施年月		平成													
コンクリート 設計値・診断使用値		コンクリート (Fc) :		調査値 =		N/mm ²		設計値 =		N/mm ²		診断使用値 =		N/mm ²	
鉄筋・鉄骨 設計値・診断使用値		鉄筋・鉄骨 (σy) :		調査値 =		N/mm ²		規格値 =		N/mm ²		診断使用値 =		N/mm ²	
3.補強結果															
X方向						目標値 Is ≥ 0.60 q ≥ 1.00									
階	Wi (kN)	Ai	Fe	Fs	Eo	F	Isx	qx	判定	備考					
Y方向						目標値 Is ≥ 0.60 q ≥ 1.00									
階	Wi (kN)	Ai	Fe	Fs	Eo	F	Isy	qy	判定	備考					
耐震性能判定		① : Isi < 0.30 または、qui < 0.50		地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。											
建築物の耐震改修の促進に関する法律による判定基準		② : ①、③以外		地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。											
		③ : Isi ≥ 0.60 または、qui ≥ 1.00		地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。											
4.補強計画						5.調査による所見									
階	柱増設	ブレース増設	ブレース補強	方杖補強	荷重軽減	免震他					その他				
合計															
備考															
6.診断による所見															
7.事務局使用欄															
受付交付番号						受付年月日			交付年月日						
備考															